作成:令和7年7月

取組実績については、以下のとおり

i)住宅所有者に対する直接的な耐震化促進

	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
戸別訪問の実施件数				5	10	15
ダイレクトメールの送付件数				20	-	-

ii)耐震診断実施者に対する耐震化促進 資料編のとおり

iii)改修事業者の技術力向上

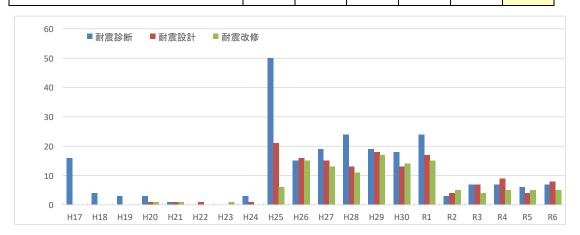
117 以停事不日の政府の同工						
	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
耐震診断士講習会	2	2	4	3	3	4
低コスト工法講習会 (名古屋工業大学高度防災工学センター共催)	2 (オンライン)	9月~2月 ^(オンライン)	ı	2(対面)、9月~2 月(オンライン)	2(対面)、11月~2 月(オンライン)	2(対面)、9月~2 月(オンライン)
低コスト工法講習会 (県主催)	_	_	1	_	_	_
事業者登録推進講習会	_	1	2	1	2	2
耐震改修技術学校	_	_	_	1	2	2
耐震補強工事実務講習会	_	_	_	_	_	_

iv)一般への周知普及

14 / 10 - 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10 / 10							
	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)	
広報誌等への掲載	11月	9月	_	2月	9月、12月	9月、12月	
庁舎内パネル展示	-	2月	2月	2月	-	-	
イベントでのブース展示	-	-	-	2月	10月	11月	

○耐雪改修の宝績

し間及以修り天順						
(棟数)	R2	R3	R4	R5	R6	R7 (予定)
耐震診断	3	7	7	6	7	
耐震設計	4	7	9	4	8	
耐震改修	5	4	5	5	5	6



〇前年度の取組内容

町のイベントに併せて、起震車体験や浄水装置を活用した足湯体験を行った。

パネルの展示やぐらぐらくん(住宅模型)を使って説明を行った。

戸別訪問を行った。

地域をまわり、防災学習会を行った。 補助率を108万円から165万円に引き上げ、広報誌を活用し住民に周知を行った。

〇見えてきた課題

補助率を上げたことで相談の件数があがったが、実際に取り組んでくれる方もいれば、断られる方もいたので取り組んでもらえるようにプッシュしていく。

〇今年度の取組内容

11/2に町内一斉避難訓練に併せて、起震車体験を行う予定。ブースを用意し、パネルの展示やぐらぐらくん(住宅模型)

を使って説明等し、住民の方へ積極的に広報活動を行う。
広報やイベント、地域での防災学習会等の場で広報活動を行う。





